

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8226
担当部課名	市民部	市民生活	課	
事務事業名	結婚式場運営費		事業コード	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	~ 63 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市民会館条例及び同条例施行規則

3 事業概要

(1) 事業の目的 市民の利便を図り、市民の福祉の増進に寄与することを目的とする。	(2) 対象(誰、何) 市民会館結婚式場																											
	対象数 45組 約1,600名																											
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要																											
<table border="1"> <tr> <td>・結婚式関係使用</td> <td>申請状況</td> <td>利用実績</td> </tr> <tr> <td>挙式と披露宴</td> <td>22件</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>挙式のみ</td> <td>15件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>披露宴のみ</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>39件</td> <td>45件</td> </tr> <tr> <td>・披露宴室一般貸出状況</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>あじさいの間</td> <td>111件</td> <td>115件</td> </tr> <tr> <td>けやきの間</td> <td>126件</td> <td>125件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>237件</td> <td>240件</td> </tr> </table>	・結婚式関係使用	申請状況	利用実績	挙式と披露宴	22件	36件	挙式のみ	15件	8件	披露宴のみ	2件	1件	計	39件	45件	・披露宴室一般貸出状況			あじさいの間	111件	115件	けやきの間	126件	125件	計	237件	240件	なし
・結婚式関係使用	申請状況	利用実績																										
挙式と披露宴	22件	36件																										
挙式のみ	15件	8件																										
披露宴のみ	2件	1件																										
計	39件	45件																										
・披露宴室一般貸出状況																												
あじさいの間	111件	115件																										
けやきの間	126件	125件																										
計	237件	240件																										
	(5) 個別計画の概要																											
	計画名 結婚式場廃止																											
	計画年次 14 年度 ~ 年度																											
	平成14年度末で結婚式場及び関係諸室を廃止する。 平成13年12月議会で議決済み。																											

4 評価指標

指標名	結婚式場の利用率		
指標式	結婚式場の当該年度の利用組数(実績) / 結婚式場の平成10年度までの利用実績 の平均組数(13,800/34年) × 100 45/405.9 × 100 = 11.1%		
指標設定の意図	結婚式場の利用実績を過去の実績と比較し、利用者の傾向を表す。		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	9	10	a 11	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	1,005	1,067	1,067	1,061
	人員・時間数	145H	151H	164H	160H
	人件費	606	631	685	669
	その他経費	0	0	0	0
	合計	1,611	1,698	1,752	1,737
特定財源	755	889	1,021	686	686

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 C ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 11.1%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{11.1}{100.0} \times 100 = 11.1\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	民間の結婚式場の普及により利用者が減少している。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 C ▼	A : 適応している	理由 :	年間利用者が40組代と少ないまま推移しており、施設内容も民間施設のようには利用者ニーズに合っていない。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 C ▼	A : 妥当である	理由 :	結婚式場の利用だけでは、採算は取れていない。披露宴室の一般利用がされて赤字の幅が縮まる程度である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 C ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	利用者数が減少してきた原因は、民間施設の普及の影響が大きいと考えられるので、業務は、すでに民間施設に移行しているような現状である。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 C ▼	A : 満足できる	理由 :	結婚式の利用件数が、平成11年度以降年間40件程度で横ばい状態であるという事は、民間施設に比較して魅力に欠けるものと思われる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 C ▼	A : 有効である	理由 :	当該事業は、公共の施設で実施しても利用者の増加は見込めない状況になっていると推測される。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 : 民間施設ほどの融通性がない中で、多様化している利用者の要望にそえない状況であり、利用者の選択に任せざるを得ないため、利用者の増加は、ほとんど見込めない。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 : ほとんど必要最低限の費用で運営している。

7 総合評価

評価 C ▼	他自治体の類似事業との比較	説明 平成14年度末での事業廃止が決定している。
	今後の進め方	
	<input type="checkbox"/> 継続	
	<input type="checkbox"/> 見直し	
	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> 完了		

8 二次評価における変更点

--